

トラフグ稚魚の雄性化を促進する飼育方法

キーワード トラフグ、雄性化、稚魚、養殖、白子

研究内容の概要 : 安心・安全な方法で、人工孵化トラフグのオスの比率を80%以上に高め、白子を効率的に生産する養殖法を開発しました。

高級珍味トラフグ白子増産技術

■ トラフグ雄性化技術について

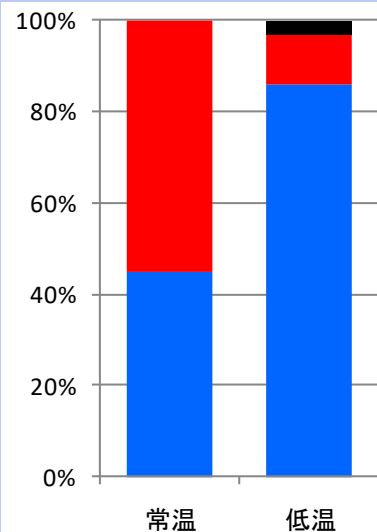
トラフグは通常、雌雄の割合はほぼ1対1ですが、水産研究所富山実験場では、水温調節によって白子が採れるオスを増やす技術を開発しました。

この技術は安心・安全で、養殖トラフグの高付加価値化を促進し、陸上で養殖されるトラフグのブランド化や、地域名産品の創出に繋がります。



トラフグ刺身・鍋セット

トラフグの親魚



【資料】 常温と低温で飼育したトラフグ稚魚の雌雄比の平均値の例

特長／効果

- 通常50%であるトラフグのオスの割合を80%以上に高める技術。
- トラフグで価値の高い白子を効率的に生産できる。
- 水温調節だけで雄性化が行えるため特別な飼育装置が不要。
- ホルモン剤や倍数体を使用しない安全・安心な方法。

利用／用途

- 養殖トラフグにおいて高付加価値化を図る。
- 陸上でのトラフグ種苗生産で用いることができる技術。
- 高付加価値な養殖トラフグのブランド化促進。
- 水温が低く、清浄な海洋深層水を利用する技術。

知的財産権等情報		水産研究所	服部亘宏・澤田好史・宮下盛
特許出願	特開 2010-136708	URL : https://www.flku.jp/	
論文等	4 編		

連絡先: 近畿大学 リエゾンセンター(KLC)
 〒577-8502 大阪府東大阪市小若江 3-4-1 E-mail: klc@kindai.ac.jp
 TEL:06-4307-3099 FAX:06-6721-2356 URL: <http://www.kindai.ac.jp/liaison>